

# Illuminarie II.

Kyoto Arashiyama Hanatouji 2014  
Friday, December 12 - Sunday, December 21  
Illumination hours: 5:00pm - 8:30pm



今年初めて嵐山花灯路を見に出かけました。  
今はまだ日暮れ前。曇り空でちょっと心配です。



例年よりも早く紅葉の季節が終わろうとしています。  
それに加えて、平日の夕暮れとあって観光客もまばら。



京友禅です。夜になると、もっときれいだろうなあ。  
嵐電 嵐山駅前。



そういえば、夜の嵐山って未経験だな。  
お寺は閉まるだろうし、、、こういうイベント以外の時って、  
どうなんだろう？  
ああ、でも、桜ライトアップとか千灯供養とか送り火とか  
紅葉ライトアップとか、、、年中なんかやってるな。



甘味屋さんのエントランス。  
夕暮れ時もいいなあ、嵐山。





降ってきました。  
いっとき、本降りになりましたが、雨脚が弱まってきました。

灯が濡れた路面に映って綺麗。雨も、いいかも。



もちろんLED



満席のようです。2階席よさそうだな。  
あそこだったら、そここの灯が見えるんだろうか。



では、竹林へまいりましょう。











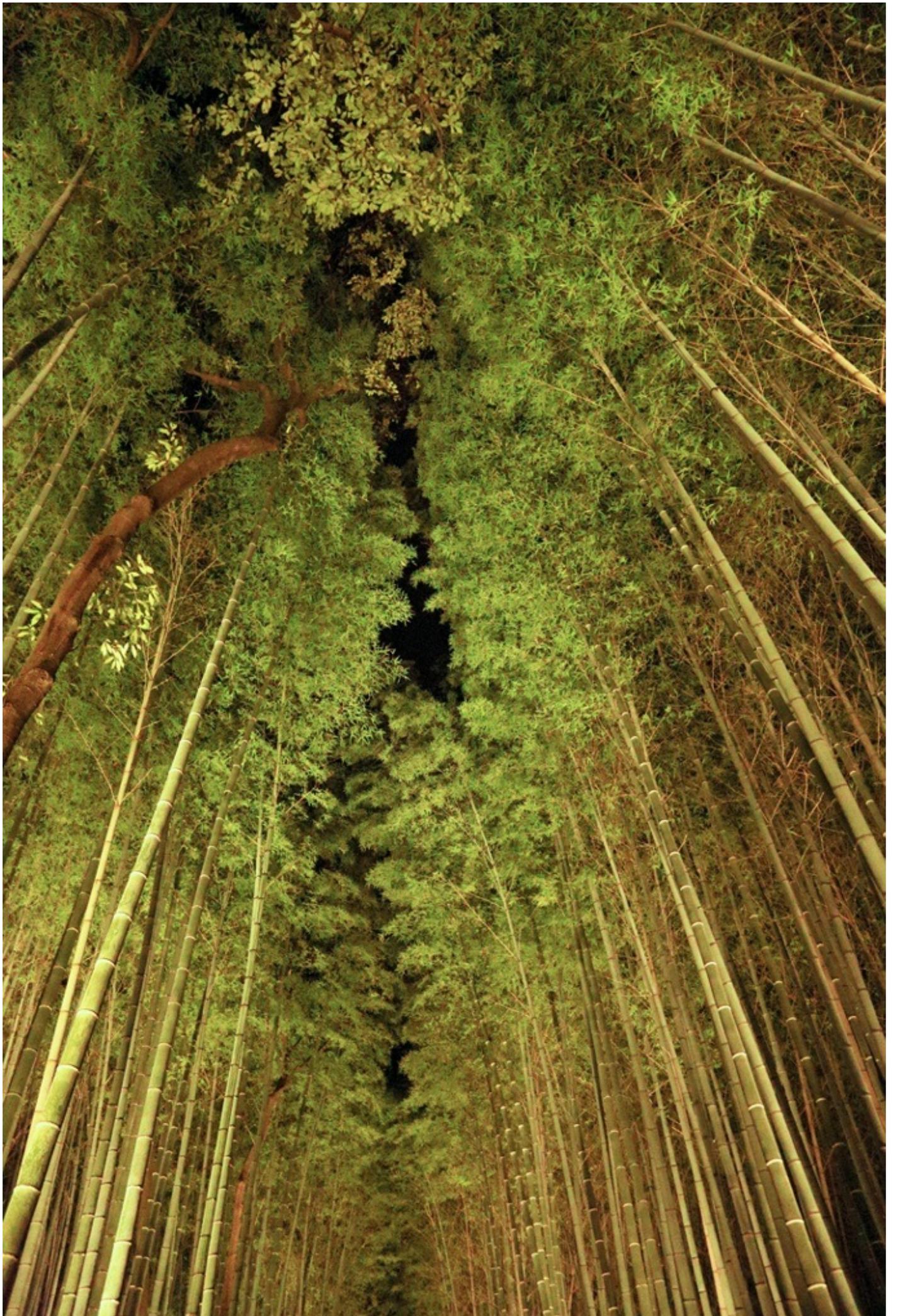
















こういう生花も飾られています。  
何とか流、というのが沢山あるって知りませんでした。



嵯峨美の学生さんたちの作品。  
これが、なかなかよかったです。

なんていうか、ただ名所をライトアップしましたって  
いうんじゃなくて、灯を手に入れたことって人にとって  
とても大きいことだったんだなって実感したんですよね。



そして、ただ明かりとして利用するだけではなくて、  
見る人を、また違う境地に誘って行く。



一つ一つの灯に個性が宿っていて、  
個性っていうのは、心の有り様で、  
アートって、それが放つ灯なんだろうな。







落柿舎のあたり。  
光る柿。









二尊院。ここが一番奥。

竹林は人で溢れていましたが、ここまで来る人は  
時折降る雨のせいか、そう多くはありませんでした。

でも土日は多分甘くない





嵐山のメインストリートに戻ってきました。  
寒かったー。ホカロン必須の季節です。



渡月橋。そして、、、



モンサンミッシェル思い出した。





さて、橋を渡って帰りますか。

Illuminarie II	<a href="http://p.booklog.jp/book/92975">http://p.booklog.jp/book/92975</a>
Monochroque II	<a href="http://p.booklog.jp/book/92394">http://p.booklog.jp/book/92394</a>
からくれないに III	<a href="http://p.booklog.jp/book/92082">http://p.booklog.jp/book/92082</a>
Flower Garden II	<a href="http://p.booklog.jp/book/91633">http://p.booklog.jp/book/91633</a>
Travelogue _ ep.05 山へ行く	<a href="http://p.booklog.jp/book/91128">http://p.booklog.jp/book/91128</a>
Flower Garden	<a href="http://p.booklog.jp/book/90605">http://p.booklog.jp/book/90605</a>
Travelogue _ ep.04 蓼科へ	<a href="http://p.booklog.jp/book/90182">http://p.booklog.jp/book/90182</a>
passer un après-midi 9 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/89673">http://p.booklog.jp/book/89673</a>
Monochroque	<a href="http://p.booklog.jp/book/89380">http://p.booklog.jp/book/89380</a>
passer un après-midi 8 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/88976">http://p.booklog.jp/book/88976</a>
passer un après-midi 7 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/88761">http://p.booklog.jp/book/88761</a>
空と菖蒲と、蓮と	<a href="http://p.booklog.jp/book/88600">http://p.booklog.jp/book/88600</a>
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3	<a href="http://p.booklog.jp/book/88419">http://p.booklog.jp/book/88419</a>
空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2	<a href="http://p.booklog.jp/book/88206">http://p.booklog.jp/book/88206</a>
Travelogue _ ep.03 近つ淡海	<a href="http://p.booklog.jp/book/87975">http://p.booklog.jp/book/87975</a>
passer un après-midi 6 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87771">http://p.booklog.jp/book/87771</a>
Photo 「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87552">http://p.booklog.jp/book/87552</a>
「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87350">http://p.booklog.jp/book/87350</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」	<a href="http://p.booklog.jp/book/87057">http://p.booklog.jp/book/87057</a>
Photo 「花水硝」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86821">http://p.booklog.jp/book/86821</a>
「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86636">http://p.booklog.jp/book/86636</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86313">http://p.booklog.jp/book/86313</a>
「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/86112">http://p.booklog.jp/book/86112</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85799">http://p.booklog.jp/book/85799</a>
「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85513">http://p.booklog.jp/book/85513</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85209">http://p.booklog.jp/book/85209</a>
「passer un après-midi 午後の過ごし方」	<a href="http://p.booklog.jp/book/84911">http://p.booklog.jp/book/84911</a>
Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」	<a href="http://p.booklog.jp/book/85209">http://p.booklog.jp/book/85209</a>
「Travelogue ep.02 桜巡り」	<a href="http://p.booklog.jp/book/84667">http://p.booklog.jp/book/84667</a>

「黄金の麦畑」

1.Largo

<http://p.booklog.jp/book/58662>

2.Allegro molto

<http://p.booklog.jp/book/83865>

3.Adajo (連載中)

「黄昏の王国」

イーリアス編

<http://p.booklog.jp/book/49612>

アリシア編

<http://p.booklog.jp/book/51254>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」

<http://p.booklog.jp/book/84165>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」

<http://p.booklog.jp/book/83952>

「Travelogue ep.01」

<http://p.booklog.jp/book/83694>

Photo 「Hina」

<http://p.booklog.jp/book/83499>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」

<http://p.booklog.jp/book/82880>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」

<http://p.booklog.jp/book/82643>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」

<http://p.booklog.jp/book/82160>

Photo 「からくれないに ni」

<http://p.booklog.jp/book/81713>

Photo 「bleu, jaune, vermillion」

<http://p.booklog.jp/book/81111>

Photo 「H.45」

<http://p.booklog.jp/book/80229>

Photo 「Fly me to Paris I～XIV」

Photo 「祇王 こけのころも」

<http://p.booklog.jp/book/74864>

Photo 「空と雨と6月と」

<http://p.booklog.jp/book/74060>

小説

「ネガティブズ2」

「ネガティブズ」

<http://p.booklog.jp/book/73051>

Photo 「空と僕と自転車とni」

<http://p.booklog.jp/book/72996>

Photo 「空と僕と自転車と」

<http://p.booklog.jp/book/72092>

Photo 「空と椿と木蓮と、そして花水木」

<http://p.booklog.jp/book/71344>

Photo 「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」

<http://p.booklog.jp/book/70700>

Photo 「空と雲と、ときどき春の野に行く」

<http://p.booklog.jp/book/70137>

Photo 「空と月と、夜桜デート」

<http://p.booklog.jp/book/69415>

Photo 「空と木と、ときどきの梅暦」

<http://p.booklog.jp/book/68722>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」

<http://p.booklog.jp/book/65536>

Photo 「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」 <http://p.booklog.jp/book/64153>  
Photo 「空と木とたまに月」 <http://p.booklog.jp/book/62540>  
Photo 「からくれないに」 <http://p.booklog.jp/book/61473>  
Photo 「空と雲と、ときどき月」 <http://p.booklog.jp/book/36294>  
Photo 「夢みる桜」 <http://p.booklog.jp/book/45286>

— 僕カノシリーズ —

「僕が彼女に殺された理由（わけ）」 <http://p.booklog.jp/book/31906>  
「僕と彼女の選択の事由（わけ）」 <http://p.booklog.jp/book/35498>  
「僕と彼女はそれしか答えを見つけられなかった」 <http://p.booklog.jp/book/36101>  
「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」 <http://p.booklog.jp/book/36617>  
「僕と彼女と複雑な関係者たち」 <http://p.booklog.jp/book/37238>  
「僕と彼女と単純な関係式」 <http://p.booklog.jp/book/37731>  
「僕と彼女と校庭で」 <http://p.booklog.jp/book/38409>  
「僕と彼女と校庭で 夏」 <http://p.booklog.jp/book/38977>  
「僕と彼女のアリア」 <http://p.booklog.jp/book/46524>  
「僕と彼女のインベンション」 連載中

— その他 —

傘がない <http://p.booklog.jp/book/69798>  
夕暮れの赤ちょうちん <http://p.booklog.jp/book/42024>  
いもうと <http://p.booklog.jp/book/40794>  
サマータイム・ブルース <http://p.booklog.jp/book/34054>  
危険なドライビングマジック <http://p.booklog.jp/book/33630>  
デフラグメント <http://p.booklog.jp/book/33116>  
インフルエンス あのころの僕たち <http://p.booklog.jp/book/32752>  
花舞い、名残り雪 <http://p.booklog.jp/book/32187>

詞画集 「ただ憧憬だけを」 <http://p.booklog.jp/book/34472>

画集 「彼と彼女の表紙画集」 <http://p.booklog.jp/book/39345>